

在留邦人の皆様へ

平成21年10月1日
在デュッセルドルフ日本国総領事館

ドイツ：連邦議会選挙の実施に伴う注意喚起2

1. 9月18日、連邦議会選挙（9月27日）の投開票を前に、国際テロ組織アル・カーイダを名乗る男によるテロを警告するビデオ声明がインターネット上に掲載されました。ビデオでは、アフガニスタンのドイツ軍駐留容認派が勝利すれば、ドイツ国民は罰を受けるであろうと警告し、ドイツ国内のイスラム教徒には「選挙後2週間は外出を控えるように」と呼び掛けています。ドイツ治安当局は、鉄道駅や空港の警備を強化しています。
2. かかる状況を踏まえ、デュッセルドルフ市警察より空港、中央駅において注意を払う、多くの人が集まる場所には警戒するなどの注意喚起がありました。なお、報道によれば、アル・カーイダのビデオには、ハンブルク中央駅、オクトーバーフェスト、ケルン大聖堂、ブランデンブルク門、フランクフルト摩天楼が映っています。